

# 放射線の影響 情報発信を模索

## 福医大で公開講座

東京電力福島第1原発事故に伴う放射線の影響を全国の大学生らに正しく理解してもらう「ラジエーションカレッジ」の公開講座は17日、福島市の福島医大福島駅前キャンパスで開かれた。放射線の健康影響に関する正しい情報の伝え方などを模索した。

環境省の主催。福島医大のアミール偉医学

部放射線健康管理学講座助教ら5人がパネルディスカッションでデータを用いた情報発信や、受け手との対話の重要性などを語り合った。



講座の様子は来月上旬ごろに環境省のホームページで公開される。

放射線に関する正しい情報の伝え方について意見交換する参加者